

申請（協議）者記入欄	様式第2号(第3条関係)	第	号		第	号							
	備前市長	様	年	月	日	年	月	日	年	月	日	備前市長	
	申請者住所 氏名 担当者			TEL	年 月 日付けで申請のあった道路・普通河川等工事については、 備前市道路、普通河川等管理条例の規定に基づき、次のとおり許可します。								
	<b>道路・普通河川等工事施行許可申請書</b>			年 月 日									備前市長
	下記のとおり水路・農道・ため池・林道に関する工事を施行したいので 備前市道路、普通河川等管理条例の規定により申請します。			(工事期間)許可の日から			(道路交通に対する措置)			(工事時間)			
	(工事施行の目的)			(工事の実施方法)			年 月 日から			時から			
	(工事が必要とする理由)			(申請の条件)			年 月 日まで			時まで			
	(工事施行の場所)			(添付書類)			この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に、備前市長に対して異議申立てをし、若しくは同日から起算して6箇月以内に、備前市（代表者備前市長）を被告としてこの処分の取消しの訴えを提起し、又はこれらのいずれについても行うことができます。						
	備前市 番地先			位置図、平面図、縦横断面図、丈量図 構造図、地籍図（色付） 利害関係人の意見書 竣工写真（平札）									
	(工事期間)許可の日から			(許可条件) 別紙「一般的許可条件」のほかは、次のとおり。									
年 月 日から 年 月 日まで													
(記入要領)													
<p>1. 申請者が法人である場合においては「氏名」は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載するとともに担当者の所属氏名及び電話番号を記載すること。</p> <p>2. 「工事施行の目的」の欄には、法面埋立、側溝蓋の架設、取付道路、歩道舗装等と記載すること。</p> <p>3. 「工事を必要とする理由」欄には、宅地として進入路に使用するため、工場敷地として進入路に使用するため、ガソリンスタンド設置のため等と具体的に記載すること。</p> <p>4. 「工事施行の場所」の欄には、地番まで記載すること。工事が2つ以上の地番にわたる場合には、起点、終点を記載すること。</p> <p>5. 「工事の実施方法」の欄には、次の事項を記載すること。</p> <p>(1) 工事方法 (3) 自ら施工しない場合には施工業者の住所、氏名、電話番号</p> <p>(2) 工事面積 (4) 交通の禁止または制限を必要とする場合には「交通禁止」、「片側通行」等その内容及び工事時間</p>													